

平成 26 年 9 月 25 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ ボ ミ ッ ク
住 所 東 京 都 港 区 白 金 台 三 丁 目 1 6 番 1 3 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 義 一
(コード番号：4591 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 部 長 宮 崎 正 是
TEL. 03-3440-3303

東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 26 年 9 月 25 日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の当期の業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【単 体】

(単位：百万円、%)

項 目	平成 27 年 3 月期 (予想)			平成 27 年 3 月期 第 1 四半期累計期間 (実績)		平成 26 年 3 月期 (実績)	
		構成比	対前期 増減率		構成比		構成比
事 業 収 益	508	100.0	236.5	321	100.0	151	100.0
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 (△)	32	6.4	—	204	63.6	△414	—
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)	50	9.9	—	208	64.8	△210	—
当 期 純 利 益 又 は 当 期 純 損 失 (△)	45	9.0	—	196	61.1	△211	—
1 株 当 た り 当 期 (四 半 期) 純 利 益 又 は 当 期 (四 半 期) 純 損 失 (△)	4 円 01 銭			18 円 31 銭		△20 円 24 銭	
1 株 当 た り 配 当 金	0 円 00 銭			—		0 円 00 銭	

- (注) 1. 当社は連結財務諸表を作成しておりません。
2. 平成 26 年 3 月期 (実績) の 1 株当たり当期純損失及び平成 27 年 3 月期第 1 四半期累計期間 (実績) の 1 株当たり四半期純利益は、期中平均発行済株式数により算出しております。
3. 当社は、平成 26 年 6 月 28 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。平成 26 年 3 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期 (四半期) 純利益又は当期 (四半期) 純損失を算出しております。
4. 平成 27 年 3 月期 (予想) の 1 株当たり当期純利益又は当期純損失は、公募予定株式数 (1,200,000 株) を含めて期中平均発行済 (予定) 株式数により算出しております。なお、当該株式数にはオーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分 (最大 324,600 株) は含まれておりません。

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年9月25日

上場会社名 株式会社リボミック 上場取引所 東
 コード番号 4591 URL http://www.ribomic.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 義一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 宮崎 正是 TEL 03 (3440) 3303
 四半期報告書提出予定日 - 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	事業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	321	—	204	—	208	—	196	—
26年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	18.31	—
26年3月期第1四半期	—	—

- (注) 1. 平成26年6月28日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
3. 当社は、第1四半期の業績開示を当事業年度より行っているため、平成26年3月期第1四半期の実績及び増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	985	850	86.3
26年3月期	492	353	71.9

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 850百万円 26年3月期 353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	事業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	508	236.5	32	—	50	—	45	—	4.01

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
2. 平成26年6月28日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益は、公募株式数(1,200,000株)を含めた予定期中平均株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出に関連する第三者割当増資分(最大324,600株)は含まれておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	10,877,800株	26年3月期	10,577,800株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	一株	26年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	10,742,635株	26年3月期1Q	一株

- (注) 1. 当社は、平成26年3月期第1四半期については、四半期財務諸表を開示していないため、「期中平均株式数（四半期累計）」を記載しておりません。
2. 平成26年6月28日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、平成26年4月の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による影響も見られましたが、この反動も和らぎつつあるとともに、継続的な政府主導による経済政策や、日本銀行の金融緩和政策等により、景気は緩やかな回復基調が続いています。

このような状況の中で、当社は自ら構築した、アプタマー創薬に関する総合的な技術や知識、経験、ノウハウ等からなる、創薬技術「RiboARTシステム」を活用して、各パイプラインの研究開発段階を進め、これらの成果をベースとしたライセンス活動や、新規の共同研究の開拓を行ってまいりました。

事業面では、自社創薬の最注力品である開発プロジェクトRBM004（抗NGFアプタマー）について、藤本製薬株式会社との間で、前事業年度より継続して独占的な交渉及び評価に関する契約を締結して交渉を進めた結果、平成26年4月30日に資本参加を伴う形でのライセンス契約の締結を完了いたしました。POCを確認するまでは当社も積極的に開発をサポートして新薬の実現に貢献すると同時に、臨床開発に関する経験や知識の蓄積に役立てる予定です。

自社創薬では、特に骨疾患等を対象としたRBM007で新たな薬効を示す動物試験のデータが得られ、ライセンス・アウトに向けた活動を精力的に進めております。

共同研究では、大塚製薬株式会社と進めてきた免疫・炎症性疾患を対象とするRBM001について、平成27年6月30日までの契約期間の延長が合意され、今後の開発方針の検討を進めております。同社との血液疾患を対象としたRBM002及び線維症を対象としたRBM003に係る共同研究も引き続き実施しております。さらに、平成26年3月より開始した大正製薬株式会社との共同研究も順調に推移しております。

また、アプタマー創薬の基礎となるRNA医科学の発展と関連する科学技術の振興を図るため、東京大学医科学研究所に平成24年4月に開設した社会連携講座（「RNA医科学」社会連携研究部門）との連携のもと、技術開発を推進してまいりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間において、事業収益は321百万円、研究開発費は77百万円、販売費及び一般管理費39百万円を計上し、経常利益208百万円、四半期純利益は196百万円となりました。

なお、当社は創薬事業及びこれに付随する事業を行う単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて492百万円増加し、985百万円となりました。これは、現金及び預金が551百万円、前払費用が14百万円増加した一方で、売掛金が43百万円、未収入金が14百万円、その他が10百万円減少したこと等によるものです。

② 負債の部

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べて3百万円減少し、134百万円となりました。これは、未払法人税等が10百万円、その他が21百万円増加した一方で、前受金が27百万円、未払金が10百万円減少したこと等によるものです。

③ 純資産の部

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて496百万円増加し、850百万円となりました。これは、資本金及び資本準備金がそれぞれ150百万円、利益剰余金が196百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

(事業収益)

当社は、アプタマー創薬技術に関するプラットフォームである「RiboARTシステム」をベースとして、早期ライセンス・アウトを前提とした自社創薬と共同研究をバランス良く組み合わせ実行しており、事業収益は自社創薬及び共同研究の進捗状況等を勘案しつつ、ライセンス収入及び共同研究収入の計上時期を予測して算出しております。

平成27年3月期の事業収益は、藤本製薬株式会社と締結した当社開発品（抗NGFアプタマー）のライセンス契約により4月に計上したライセンス収入（270百万円）及び既存の共同研究等から得られる共同研究収入等により、508百万円を見込んでおります。

(事業費用)

事業費用は、研究開発費と販売費及び一般管理費とに分け、各費用における過去の実績金額を勘案しつつ、今後の事業計画等に基づいて見積もっております。

(営業利益)

営業利益は、事業収益から事業費用を差し引き、32百万円を見込んでおります。

(営業外収益・費用)

営業外収益につきましては、主に受取研究開発費を見積もっており、営業外費用につきましては、株式上場関連費用を見積もっております。

(経常利益)

経常利益は、営業利益から営業外収益・費用を加減算し、50百万円を見込んでおります。

(当期純利益)

当期純利益は、経常利益から法人税、住民税及び事業税を差し引き、45百万円を見込んでおります。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	330,965	882,805
売掛金	70,308	26,707
貯蔵品	5,725	3,660
前払費用	3,385	18,219
未収入金	22,161	7,978
その他	10,552	—
流動資産合計	443,097	939,372
固定資産		
有形固定資産	34,884	31,718
無形固定資産	496	438
投資その他の資産	14,124	13,882
固定資産合計	49,505	46,038
資産合計	492,602	985,410
負債の部		
流動負債		
未払金	28,489	18,038
未払費用	5,891	7,187
未払法人税等	3,910	14,722
前受金	99,000	72,000
その他	1,372	22,827
流動負債合計	138,665	134,775
負債合計	138,665	134,775
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,422,421	1,572,421
資本剰余金	1,395,921	1,545,921
利益剰余金	△2,464,404	△2,267,707
株主資本合計	353,937	850,634
純資産合計	353,937	850,634
負債純資産合計	492,602	985,410

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
事業収益	321,728
事業費用	
研究開発費	77,696
販売費及び一般管理費	39,317
事業費用合計	117,013
営業利益	204,715
営業外収益	
受取研究開発費	7,357
その他	12
営業外収益合計	7,370
営業外費用	
株式交付費	1,124
株式公開費用	2,000
その他	416
営業外費用合計	3,540
経常利益	208,545
税引前四半期純利益	208,545
法人税、住民税及び事業税	11,848
四半期純利益	196,697

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成26年5月12日付で、藤本製薬株式会社から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第1四半期累計期間において資本金が150,000千円、資本準備金が150,000千円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が1,572,421千円、資本準備金が1,545,921千円となっております。